

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

第 64 回松阪地区母親大会

と き 11 月 29 日(土) 受付 13 時～

ところ 市民活動センター(カノン)3 階

参加協力券 500 円 高校生以下無料

開会 13 時 30 分

オープニング 絵本読み聞かせ 西浜良子さん(絵本セラピスト)

講演 「異常気象の未来予測」

講師 立花義裕さん

(三重大学大学院生物資源学研究科)



地球温暖化で、極端な猛暑や豪雨などの異常な気象がどうして増えるのか？
そして日本は、世界の中でも最も異常な気象に苛まれやすい場所である理由を、
日本近海の海洋異変にまで踏み込み詳しくお話していただきます。

母親大会とは

1954 年、ビキニ環礁でのアメリカの水爆実験によってマグロ漁船員の久保山
愛吉さんは死の灰を浴びて亡くなりました。母親たちの「原水爆をなくせ」の
署名運動が広がり、平塚らいてうさんらはその声を全世界に届け、1955 年
スイスのローザンヌで第 1 回世界母親大会が開かれました。その後、毎年、
日本母親大会が引き継がれ開かれてきました。女性たちの学び、交流の広場です。

主催 第 64 回松阪地区母親大会実行委員会

お問い合わせ 0598-51-6550 (松阪民主商工会) 又は 090-7046-4980 (竹田)
後援 松阪市 松阪市教育委員会 松阪ケーブルテレビ・ステーション 夕刊三重